卒業研究Ⅱ

科目ナンバリング　THE-402
必修　　2単位

芦澤　清音

1. 授業の概要（ねらい）

前期は、文献や体験を通して、発達障害、LGBT、虐待、外国にルーツのある子ども、子育てに困難を抱える親などの理解を深めた。後期は、保育現場、教育現場、福祉施設、子育て支援現場などにおける支援について、フィールドワークを通して実践的に学びを深める。

具体的には、実際に支援現場を訪問し、見学、参加、聞き取りなどを行い、資料をまとめ、プレゼンテーションおよびディスカッションを行い学びを深める。

2. 授業の到達目標

・困難を抱える子ども、保護者に関する理解が深まり、多様な支援について考えることができる。
・聞き取り、アンケートなどフィールドワークに取り組む。
・フィールドワークから得られた結果をまとめ、発表資料を作ることができる。
・効果的なプレゼンテーションを工夫することができる。
・自分のテーマを決め、文献研究およびフィールドワークの結果を整理し、レポートを作成することができる。

3. 成績評価の方法および基準

資料作成と発表50%、レポート50%

4. 教科書・参考文献

教科書
浜谷直人・芦澤清音・五十嵐元子・三山岳　多様性が生きるインクルーシブ保育　ミネルヴァ書房
芦澤清音・浜谷直人・野本千明　子ども理解で保育が変わる－困難を抱える子どもと育ち合う－　群青社

5. 準備学修の内容

資料収集、文献購読、発表資料の作成、レポートの作成などすべて授業外に行うものとする。

6. その他履修上の注意事項

興味を持って主体的に取り組んでほしい。また、物事を深く考え、掘り下げていくことの面白さを味わってもらいたい。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション (LMS)
授業計画について説明
【第2回】　グループ分けを行う。グループごとにフィールドワークのテーマを決める
【第3回】　フィールドワークの方法および結果の整理と発表の仕方を学ぶ
【第4回】　フィールドワークの計画を立て、準備を始める
【第5回】　フィールドワークの途中経過の報告とプレゼンテーションの準備
【第6回】　フィールドワークの途中経過の報告とプレゼンテーションの準備
【第7回】　4年生の卒論、卒研の中間発表
【第8回】　フィールドワークの途中経過の報告とプレゼンテーションの準備 (LMS)
【第9回】　プレゼンテーション：グループごとに発表および討論①
【第10回】　プレゼンテーション：グループごとに発表および討論②
【第11回】　プレゼンテーション：グループごとに発表および討論③
【第12回】　プレゼンテーション：グループごとに発表および討論④
【第13回】　プレゼンテーション：グループごとに発表および討論⑤
【第14回】　フィールドワークのまとめと来年度に向けての計画
【第15回】　4年生の卒業研究の発表